

上毛新聞

2015.10.24

## 創業支援で意見交換 甘楽町

市町村だより

甘楽町  
P.O法人自然塾寺子屋

甘楽町創業支援連絡会議の初会合が、町役場で開かれた。地元の金融機関や支援団体が

参加し、町が本年度策定を目指す創業支援事業計画について意見交換した。

会議で県産業支援機

構の担当者は、県内で高崎、太田、桐生、前橋など市部で同計画を策定済みだが、町村部は未策定と説明。「地域で創業支援を進めていくことが大事」とし

意見交換では、事業継承は対象となるかななど具体的な質問が寄せられた。また、計画を策定するだけでなく、意欲のある創業希望者をしつかりと支援する仕組みづくりの必要性が指摘された。

同計画を策定し、国の認定を受けると、町や支援事業者、創業者が各種補助を受けられる。町は連携して支援事業を行う主体団体として、商工業関連はNPO法人自然塾寺子屋を想定している。

寺子屋は来年度から5年計画で、農産物の生産や加工、販売などで起業を目指す人を対象に創業支援塾を開講する。財務、経営、人材育成、販路拡大などについて講義したり、相談に応じたりする計画だ。



活発に意見交換した甘楽町創業支援連絡会議